

<学科名= ICTビジネス学科>

6

1時限は90分

学年	科目番号	実務経験	科目名	時限数
1	PN007		ITの職業と情報倫理	15
1	PN008		ITストラテジとマネジメント	30
1	IT036		HTML&JavaScript	30
1	CM002		就職活動講座2	30
1	IT042	○	IT基礎	60
1	IT006		アルゴリズム演習	15
1	BS037		ビジネスソフト基礎	30
1	BS038		ビジネスソフト演習1	30
1	BS030		ビジネスソフト演習2	45
1	PN019		ビジネス概論	15
1	WB001	○	Web基礎	15
1	BS033		簿記会計1	45
1	BS034		簿記会計2	45
1	BS035		簿記会計3	30
1	BS031		ビジネスソフト演習3	30
1	IT045	○	IT基礎2	60
1	IT043		ITパスポート対策	30
1	SY006	○	ExcelVBA	30
1	BS036		問題解決技法	15
1	BS013		コミュニケーション技法	15
2	CM001		ヒューマンスキル	30
2	CM004		就職活動講座3	30
2	IT046		CompTIA対策	30
2	BS039		ビジネスソフト演習4	30
2	BS044	○	ExcelVBA & RPA	30
2	BS040		ビジネスソフト演習5	30
2	BS015		Access演習	15
2	IT012	○	Webインタフェース2	30
2	BS002		ビジネスゲーム	15
2	BS042		簿記応用1	30
2	BS005		Access総合演習	30
2	BS041		ビジネスソフト演習6	60
2	BS043		簿記応用2	30
2	BS007		総合演習	180

科目番号：IT042

科 目 名			時間数(90 分)			
IT 基礎講座			講 義	演 習	実 習	合 計
			60			60
科 目 概 要	IT パスポートの取得に向けて、コンピュータ、ネットワークの基礎知識、ビジネス業界に必要なモラル、セキュリティ意識、社会通念といった考え方を理解する。 なお、本科目はシステム開発の経験を持つ講師が、実務経験で得た知識・手法を活かして授業を行う。					
学 習 到 達 目 標	IT パスポートの出題範囲から、ハードウェア、ソフトウェア、システムの構成、ネットワーク、セキュリティの部分を学習し、理解する。					
講 義 計 画	回	内 容		回	内 容	
	1-3	情報に関する理論 コンピュータの構成と CPU		34-36	ネットワーク方式 無線 LAN	
	4-6	主記憶と補助記憶 半導体メモリ		37-39	通信プロトコル インターネットの仕組み	
	7-9	入出力装置 入出力インタフェース		40-42	通信サービス Web ページの検索閲覧	
	10-12	確率と統計 基数変換		43	電子メール	
	13	第 1 章確認問題		44	第 4 章確認問題	
	14-16	ソフトウェアと OSS ファイル管理		45-47	情報資産とマルウェア サイバー攻撃	
	17-19	バックアップ 表計算（相対参照/絶対参照）		48-50	情報セキュリティ管理 利用者認証と生体認証	
	20-22	表計算（関数） 表計算（関数応用）		51-53	ネットワークセキュリティ 暗号化技術	
	23-25	ユーザインタフェース マルチメディア		54	デジタル署名	
	26	第 2 章確認問題		55	第 5 章確認問題	
	27-29	コンピュータの処理形態と利用形態 システム構成		56-59	総復習	
	30-32	稼働率 システム評価		60	科目試験	
	33	第 3 章確認問題				
使 用 教 材	書 籍 名			出 版 社		
	主教材	栢木先生の IT パスポート教室		技術評論社		
実 習 環 境						
目 標 資 格	資 格 名			実 施 団 体		
	I Tパスポート試験			経済産業省		
成 績 評 価 方 法	各試験にて評価			＜評価基準＞ 100～90 点： 秀 89～80 点： 優 79～70 点： 良 69～60 点： 可 59 点以下： 不可		

科目番号：WB001

科 目 名			時間数(90 分)			
Web 基礎			講 義	演 習	実 習	合 計
			15			15
科 目 概 要	Web デザイン・Web システムの作成者としての必要項目を理解するため、現在の Web で使われている技術、知識を学習する。 デザインの知識ではなく、Web を構成する知識の習得を目指す。なお、本科目は Web システム開発に関連した実務経験を持つ講師が、その知識と経験を生かして授業を実施する。					
学 習 到 達 目 標	Web で使われている技術の名称を挙げることができ、Web を構成する技術要素の知識（URL、DNS の役割、ファイルパス等）を身に付けることができる。					
講 義 計 画	回	内 容		回	内 容	
	1	Web とはなにか				
	2	HTML とはなにか				
	3	IP アドレス				
	4	DNS とドメイン				
	5	Web サーバとブラウザ				
	6	ディレクトリ（公開フォルダ）				
	7	ファイルパスの練習				
	8	Cookie				
	9	プロキシサーバの役割				
	10	HTTP				
	11	フォームとクエリストリング				
	12	総まとめ 1				
	13	総まとめ 2				
	14	総まとめ 3				
	15	科目修了試験				
使 用 教 材	書 籍 名			出 版 社		
	主教材					
	副教材					
実 習 環 境						
目 標 資 格	資 格 名			実 施 団 体		
成 績 評 価 方 法	科目試験の結果で評価する。 ただし、授業態度、出席状況、小テスト等で加点を考慮する。			<評価基準> 100～90 点： 秀 89～80 点： 優 79～70 点： 良 69～60 点： 可 59 点以下： 不可		

科目番号：IT045

科 目 名			時間数(90 分)			
IT 基礎 2			講 義	演 習	実 習	合 計
			60			60
科 目 概 要	IT パスポートの取得に向けて、データベース、アルゴリズム、ストラテジ、マネジメントの学習を行い、資格試験の受験に必要な知識の学習を終える なお、本科目はシステム開発の経験を持つ講師が、実務経験で得た知識・手法を活かして授業を行う。					
学 習 到 達 目 標	IT パスポートの出題範囲から、データベース、アルゴリズム、ストラテジ、マネジメントについて、理解する。					
講 義 計 画	回	内 容		回	内 容	
	1-3	データベースと操作 データベース設計		31-33	技術戦略 業務評価と経営管理システム	
	4-6	データの正規化 データの抽出と論理演算		34-36	ビジネスシステムとエンジニアリング e-ビジネス	
	7-9	データの整列と集計 トランザクション処理		37-39	第4次産業革命と人工知能 IoT と組み込みシステム	
	10	第6章確認問題		40-42	情報システム戦略と業務プロセス ソリューションビジネスとシステム活用促進	
	11-13	アルゴリズムとデータ構造 プログラム言語とマークアップ言語		43	第9章確認問題	
	14	第7章確認問題		44-46	企画・要件定義と調達 システム開発とソフトウェアの見積もり	
	15-17	財務諸表 売上・利益とその他		47-49	テスト手法と運用・保守 ソフトウェア開発手法	
	18-20	知的財産権 セキュリティ関連法規		50-52	プロジェクトマネジメント 工程管理	
	21-23	労働関連・取引関連法規 業務分析手法と標準化		53-55	ITサービスマネジメント システム監査	
	24	第8章確認問題		56-59	シラバス変更分の学習 総復習	
	25-27	企業活動と組織論 企業統治と内部統制		60	科目試験	
	28-30	経営戦略手法 マーケティング戦略				
使 用 教 材	書 籍 名			出 版 社		
	主教材	栢木先生の IT パスポート教室		技術評論社		
実 習 環 境	なし					
目 標 資 格	資 格 名			実 施 団 体		
	IT パスポート試験			IPA		
成 績 評 価 方 法	各試験にて評価			<評価基準> 100～90 点： 秀 89～80 点： 優 79～70 点： 良		

科目番号：SY006

科 目 名			時間数(90 分)			
ExcelVBA			講 義	演 習	実 習	合 計
					30	30
科 目 概 要	Excel VBA を通して、マクロ機能の概要や利点を理解する。また、基本的なプログラムの作成を通して、コーディングからデバッグまでの一連のプログラミング技術を習得する。 なお、本科目は実際に ExcelVBA での業務経験を持つ講師が、実務経験で得た知識・手法を活かして授業を行う。					
学 習 到 達 目 標	基本的なマクロ作成を通して、コーディングからデバッグまでのプログラミングを自分の力で行うことができるようになる。					
講 義 計 画	回	内 容		回	内 容	
	1	Excel・マクロの概要		16	マクロ復習	
	2	マクロの編集方法		17	ユーザフォームの概要、使い方	
	3	VBA の基本用語		18	サンプルコード入力練習 4	
	4	VBA の基本用語		19	実習 5	
	5	制御構造の使い方		20	実習 6	
	6	制御構造の使い方		21	ユーザフォームから Excel に出力	
	7	演習 1、演習 2		22	ユーザフォームから Excel に出力	
	8	メソッド、関数の使い方		23	実習 7	
	9	メソッド、関数の使い方		24	実習 8	
	10	演習 3		25	実践向け問題作成	
	11	演習 4		26	実践向け問題作成	
	12	提出課題の作成		27	提出課題の作成	
	13	提出課題の作成		28	提出課題の作成	
	14	提出課題の作成		29	提出課題の作成	
	15	提出課題の作成		30	提出課題の作成	
使 用 教 材	書 籍 名			出 版 社		
	主教材	VBA エキスパート公式テキスト Excel VBA ベーシック		オデッセイコミュニケーションズ		
	副教材					
実 習 環 境						
目 標 資 格	資 格 名			実 施 団 体		
	特になし					
成 績 評 価 方 法	課題提出物 90% 平常点 10%			<評価基準> 100～90 点： 秀 89～80 点： 優 79～70 点： 良 69～60 点： 可 59 点以下： 不可		

科目番号：BS044

科 目 名			時間数(90 分)			
ExcelVBA & RPA			講 義	演 習	実 習	合 計
					30	30
科 目 概 要	Excel VBA を通して、マクロ機能の概要や利点を理解する。また、RPA を理解することで、ビジネスにおける作業の自動化の概念とその基本を習得する。 なお、本科目は実際に ExcelVBA 等での業務経験を持つ講師が、実務経験で得た知識・手法を活かして授業を行う。					
学 習 到 達 目 標	VBA を駆使して、実際にマクロファイルを作成する。業務改善を行うためにデータベースを使用して、どのように VBA を作成すると現状から改善へと導けるのかがんが得る力を養う。RPA (Uipath) を使用して、同様に業務改善用のファイルを作成する。					
講 義 計 画	回	内 容		回	内 容	
	1	(VBA)納品書作成システムの開発		16		
	2			17	(VBA)売上管理システムの開発	
	3			18		
	4	(VBA)受講生名簿作成システムの開発		19		
	5			20		
	6			21		
	7	(VBA)請求書発行システムの開発		22	(RPA)PDF の操作を自動化する	
	8			23		
	9			24		
	10			25	(RPA)ブラウザの操作を自動化する	
	11			26		
	12	(VBA)住所管理システムの開発		27		
	13			28	(RPA)請求書自動発行プログラムを作成する	
	14			29		
	15			30		
使 用 教 材	書 籍 名			出 版 社		
	主教材	VBA エキスパート公式テキスト Excel VBA ベーシック		オデッセイコミュニケーションズ		
	副教材	RPA ツールで業務改善! UiPath 入門 アプリ操作編		秀和システム		
実 習 環 境						
目 標 資 格	資 格 名			実 施 団 体		
	VBA エキスパート			Microsoft		
成 績 評 価 方 法	課題提出物による評価。出席、授業態度なども加味する。			＜評価基準＞ 100～90 点： 秀 89～80 点： 優 79～70 点： 良 69～60 点： 可 59 点以下： 不可		

科目番号：IT012

科 目 名			時間数(90 分)			
Web インタフェース 2			講 義	演 習	実 習	合 計
			5	0	25	30
科 目 概 要	Web サーバを構築するサーバサーバサイドプログラミングの基本や HTML 技法、DB との連携などを学習し、簡単な Web システムを構築する。 なお、本科目は Web システム開発に関連した実務経験を持つ講師が、その知識と経験を生かして授業を実施する。					
学 習 到 達 目 標	・ Web アプリケーションの作成において、PHP (HTML5 の技法を含む) を取り入れた開発ができる。 ・ PHP を使用して DB 操作が行える。 ・ 画面間のデータの受け渡しができる。					
講 義 計 画	回	内 容		回	内 容	
	1	PHP の初期設定		16	投稿画面の作成	
	2			17	返信機能の実装	
	3	文字出力, 条件分岐,		18		
	4			19	個別画面の作成	
	5	繰り返し, 配列, 連想配列		20		
	6			21	プログラムの最適化	
	7	HTML<form>の使い方		22	URL ヘリンクの設置	
	8			23	投稿削除機能の実装	
	9	問い合わせフォームの作成		24		
	10			25	ページングの設置	
	11	会員登録用画面の作成		26		
	12	会員登録用プログラムの作成		27	ログアウト機能の実装	
	13	ログインの仕組みの作成		28		
	14			29	最終調整	
	15	投稿画面の作成		30		
使 用 教 材	書 籍 名			出 版 社		
	主教材	よく分かる PHP の教科書 (PHP7 対応版)		マイナビ		
	副教材	配布資料				
実 習 環 境	テキストエディタ : Visual Stdio Code 等					
	Web ブラウザ : Google Chrome、Microsoft Edge 等					
	プラットフォーム : XAMPP (Apache、MySQL、PHP)					
目 標 資 格	資 格 名			実 施 団 体		
	なし					
成 績 評 価 方 法	科目終了時の成果物で成績を付ける ただし、授業態度、出席状況等で加点を考慮する。			<評価基準> 100～90 点 : 秀 89～80 点 : 優 79～70 点 : 良 69～60 点 : 可 59 点以下 : 不可		